



静岡県IoT推進ラボの開設



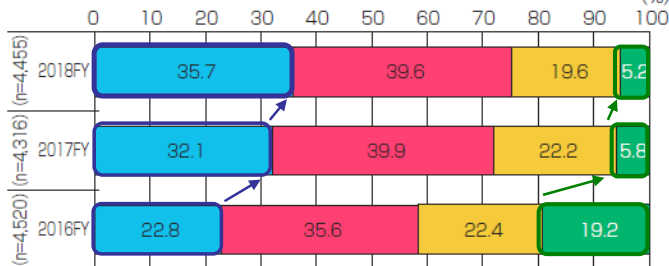
経済産業部 工業技術研究所

製造現場における喫緊の課題

- 人口減少、少子高齢化の進行
⇒ 労働力不足の深刻化
- 生産性の向上が必要不可欠
⇒ I o T等先端技術への対応

- I o T等先端技術の導入に関心のある
県内企業の声
⇒ 「具体的に何をしたらいいのか」
⇒ 「導入事例を示してほしい」

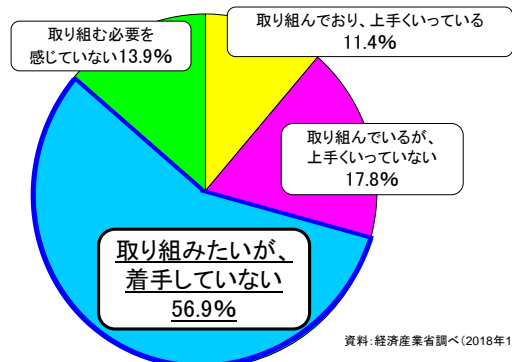
【人材確保の状況（国内・製造業）】



- 大きな課題となり、ビジネスにも影響が出ている（3年間で22.8%から35.7%増加）
- 課題ではあるが、ビジネスに影響が出ているほどではない
- 課題が顕在化しつつある
- 特に課題はない（3年間で19.2%から5.2%に減少）

資料：経済産業省調べ（2018年12月）

【製造・生産現場のデジタル化に取り組んでいるか】

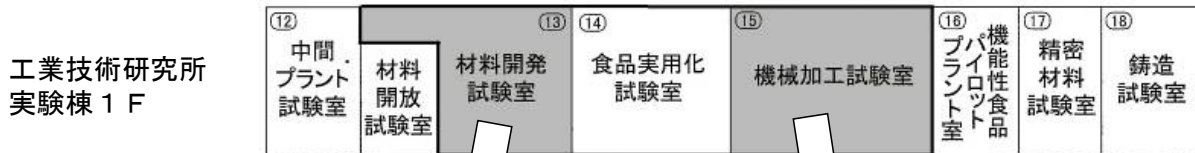


資料：経済産業省調べ（2018年12月）

I o T等先端技術の導入促進のため、効果を「見える化」し、体験できる拠点が必要

「静岡県 I o T 推進ラボ」を工業技術研究所に開設

静岡県 I o T 推進ラボの概要



研修室

I o T 技術のセミナーや実習を開催

I o T 技術の修得

展示体験室

最新の I o T 機器(8社)の展示・デモ

I o T 技術の体験・見える化

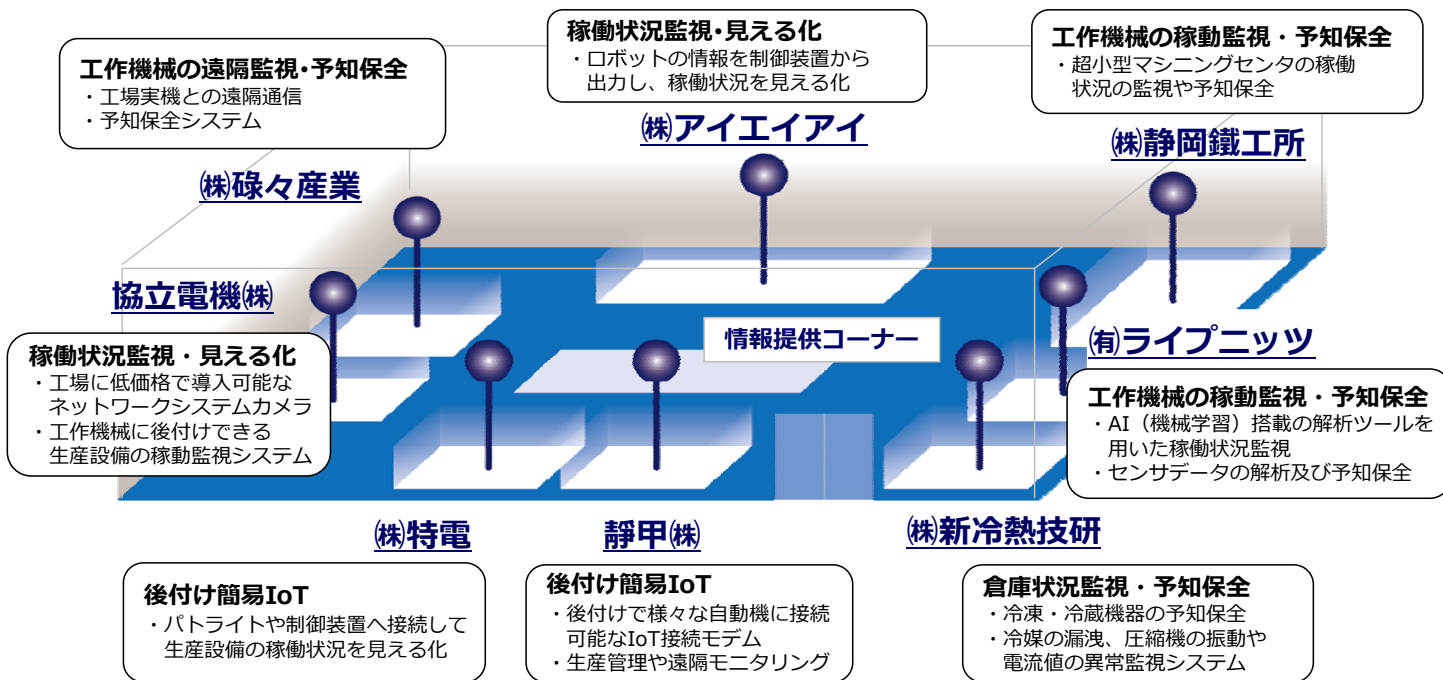
11月28日(木) : 県内関係企業を招待して内覧会開催

11月29日(金) : 開所(一般公開)

I o T 推進ラボ 「展示体験室」

<特徴>

- 製造現場をイメージできる**最新の I o T 機器を展示**
- 公募により選定した民間企業 8 社の協力により、**無償で最新機器を借り受け**
- 定期的に機器の入れ替えを行い、**常に最新機器を展示**



＜特 徴＞

経営者や現場技術者向けにセミナーや実習、遠隔監視体験等を開催

- 展示企業によるセミナーや相談会
- 工業技術研究所による初・中級者向け実習
- 静岡県 I o T 活用研究会との連携による実践的研修、等



研修室（最大20席）



模型を用いた工場への I o T (遠隔監視・制御等) 導入実習

内覧会開催

- 令和元年11月28日（木）に内覧会を開催
- 招待者：47名（14社）、一般来場者：94名（35社）が参加

当日の様子



参加企業からの意見

出展企業

- IoTシステム開発企業社長
「IoTに関する最新の情報を提供する素晴らしい環境を用意してもらえた。
展示内容はどんどんバージョンアップしていきたい」
- 工作機械メーカー社長
「自社の技術を一人でも多くの人に知ってもらいたいという気持ちがある。
このような取り組みは非常にありがたい」

参加企業

- 県内中小プレス金型メーカー社長
「非常に参考になった。**これだけの情報、機器をいつでも見ることができる**
というのは非常にありがたい」
- アンケート回答企業の意見
 - ・(株)新冷熱技研を実際に導入できたらと思う
 - ・商工会議所の部会のメンバーにも実習を紹介したい
 - ・工業技術研究所の実習をぜひ受講したい
 - ・展示企業から詳しく話を聞きたい ⇒ **打ち合せを実施済1件**
- オープン以降の状況
県内企業や産業支援機関の見学が続いている。
また、県内信用金庫支店長が取引先企業と一緒に訪問する事例もあった。

今後の活用と展開

さらなるIoT等先端技術の導入促進に向けて

- 既存の製造機器への簡易的なIoT技術の導入

「現場持込用ポータブルIoT導入パック」

(工業技術研究所で開発・製作 令和2年3月完成予定)

- 製造現場以外の様々な産業分野へのIoT導入促進への対応

農林・畜産・水産技術研究所の研究員を対象とした実習の開催

<中・長期的展開>

- 製造現場のIoT等先端技術の高度化を支援

収集データの解析(AI)による自動制御等の導入支援

現場持込用ポータブルIoT導入パック



IOT等先端技術による県内製造業の
生産性の革新を支援